

事務事業名		地域発元気づくり支援金に関する事務		目標設定日	令和2年3月1日
				部・局	総務部
総合 計画 体系	基本政策	6	市民参加と協働のまちづくり	課・室	政策情報課
	政策	01	コミュニティ活動・市民活動の推進	係	政策推進係
	施策	02	市民活動団体活動の促進	内線電話	401
予算 体系	会計	ゼロ予算事業		実施計画	
	款	—	予算措置なし	—	
	項	—	—	実施期間	
	目	—	—	平成19年度 ~	

目指す姿	対象（誰のために）	市民	意図（どのような状態にしたいのか）	地域のコミュニティ活動の充実・強化及び地域社会の健全な発展と住民福祉の向上を図る。
	現状・課題	人口減少により地域活動の担い手が減っている。		
市が行う理由及びその根拠	任意的自治事務	コミュニティ助成事業実施要綱（（一財）自治総合センター）等		
事務事業概要				
令和2年度の活動指標 アウトプット	活動内容		活動量	
	申請団体の募集、申請等事務、連絡調整等		8団体	

事務イン 事業プ ット	項目		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度
	予算額	当初予算		円		
補正・流用等		円			—	
合計		円	0	0	0	
決算（見込）額 A			円			—
財源内訳 R2は予算額	国庫支出金		円			
	県支出金		円			
	市債		円			
	その他特定財源		円			
一般財源		円	0	0	0	
正規職員数			人	0.33	0.32	0.32
人件費 B			円	2,123,220	2,061,440	2,061,440
総事業費 A+B			円	2,123,220	2,061,440	2,061,440
市民1人当たりコスト			円	50	48	49

成果指標	アウトカム	方向	平成30年度		令和元年度		令和2年度	
申請団体に対しすべて実施		維持	目標	12	8	8	8	
			成果	8	7	—	—	
			目標					
			成果				—	
成果指標と目標値を設定した理由	活力あふれる輝く長野県づくりが進められるため。							

令和2年度の実施方針	例年どおり実施	活動量	維持する	コスト	維持する	成果	維持する
	引き続き県との連絡調整を行う。						

